

北海道運輸局観光部長 村上 浩之 殿

(申請DMO名) 一般社団法人 北海道運輸DMO
(代表者役職・代表者氏名) 代表理事 運輸 太郎

【連絡先】

(担当者役職・氏名) 係長 運輸 花子
電話番号 : 011-●●●-××××
メールアドレス : ▲▲▲▲@co.jp

1-1. DMO・地域としての現状・課題

持続可能な観光地形成に向けて、地域住民に対して意識啓発、参画促進の取り組みは行っているものの、地域住民側の声を十分に拾いきれておらず、地域の多様なステークホルダーにおける合意形成について課題を感じている。
特にインバウンド獲得に向けた住民意識が集約出来ていないため、地域住民に対する意識調査を実施したい。

1-2. 支援して欲しい課題検証の取組 ※但し、年度内で終了すること

- ①マネジメントエリア全体の地域住民に対して意識調査やアンケート調査を実施し、インバウンド受け入れに向けた住民意識を把握するとともに、地域住民が感じている課題等についても集約する。
- ②調査結果について専門家を交え分析を行うとともに、専門家を含めたワークショップ・セミナーを数回に渡り開催し、インバウンド誘客に関する地域住民の理解促進に繋げる。
- ③上記を踏まえ新たな地域の観光戦略を検討に繋げる。

1-3. 採択に向けアピールしたいこと (任意)

北海道運輸局観光部長 村上 浩之 殿

(申請DMO名) 一般社団法人 北海道運輸DMO
(代表者役職・代表者氏名) 代表理事 運輸 太郎

【連絡先】

(担当者役職・氏名) 係長 運輸 花子

電話番号 : 011-●●●-××××

メールアドレス : ▲▲▲▲@co.jp

1-1. DMO・地域としての現状・課題

延べ宿泊者数、旅行消費額、来訪満足度、リピーター率のデータ収集を行い、分析・戦略策定を実施しているものの、マーケティングスキルが不足しており、効果的なデータの活用が出来ていない。
また、当組織はプロパー職員の割合が少なく、人員の入れ替わりも激しいため、組織内でマーケティングに関する知見やスキルの蓄積がしづらい状況となっており、持続可能な観光地域づくり法人として必要なマーケティングの知見・スキルも持った人材の確保と、当DMOの実態に即したマニュアルの整備が必要と感じている。

1-2. 支援して欲しい課題検証の取組 ※但し、年度内で終了すること

マーケティングに関する専門家がある程度長期間に渡り派遣いただき、DMOで収集しているデータとオープンデータ等を活用したマーケティングの基礎に加え、より効果的なマーケティング手法について実戦形式での指導をお願いしたい。
また、上記実践を踏まえたいうえでのマニュアル作成を実施いただきたい。

1-3. 採択に向けアピールしたいこと (任意)

北海道運輸局観光部長 村上 浩之 殿

(申請DMO名) 一般社団法人 北海道運輸DMO
(代表者役職・代表者氏名) 代表理事 運輸 太郎

【連絡先】

(担当者役職・氏名) 係長 運輸 花子
電話番号 : 011-●●●-xxxxx
メールアドレス : ▲▲▲▲@co.jp

<p>1-1. DMO・地域としての現状・課題</p> <p>地域産業を取り込んだ持続可能な観光地形成に資するコンテンツを造成したいと考えているが、登録DMOとしての経験が浅く、インバウンドに訴求するコンテンツ造成のノウハウが不足している。 今後、様々なコンテンツ造成事業の活用を考えているが、まずは本事業において外部人材とともに経験を積んでいきたい。</p>
<p>1-2. 支援して欲しい課題検証の取組 ※但し、年度内で終了すること</p> <p>国内外における域内循環を意識したコンテンツ造成の事例を学ぶとともに、専門家と一緒にマネジメントエリアにおける観光素材の洗い出しを実施。 また、実際にモニターツアーを行い、そのスキルを蓄積するとともに、事後検証を行うことで今後のコンテンツ造成に活かすとともに、持続可能な観光地形成に資するコンテンツ造成の基礎を学びたい。</p>
<p>1-3. 採択に向けアピールしたいこと (任意)</p>